

1 調査名称：いわき都市計画道路網再編検討業務

2 調査主体：いわき市

3 調査圏域：いわき市全域

4 調査期間：令和4年度

5 調査概要：

現行のいわき都市計画道路網再編計画は、平成元年のパーソントリップ（PT）調査をベースに平成12～13年のサンプル調査により検討された「総合都市交通体系調査」のデータを利用し策定されたものであるが、同計画において事業路線として位置付けた路線においても長期未着手路線が残っていると同時に、代替路線の検討等が必要な路線もあるなど、将来の都市計画道路ネットワークのあり方や整備の見通しを含めた見直しの必要が生じている。また、前回調査から約20年が経過し、本市を取り巻く環境は大きく変化しているため、令和2年度から令和3年度にかけて改めて「総合都市交通体系調査」を実施し、令和4年8月に第二次いわき都市圏都市交通マスタープランを策定したところである。

このため、本業務では、当該マスタープランに示す将来の都市交通の姿を踏まえ、長期未着手路線の都市計画道路を対象とした見直しを行うものである。

I 調査概要

- 1 調査名称：いわき都市計画道路網検討業務

- 2 報告書目次
 1. 業務概要
 2. 見直し対象路線の抽出
 - 2.1. 都市計画道路見直しの動向
 - 2.2. 都市計画道路の現状と課題
 - 2.3. 上位計画における都市計画道路の位置づけ
 - 2.4. 見直しの進め方、見直し対象路線の抽出
 - 2.5. 路線現況図（カルテ）の作成
 3. 見直し対象路線の検証・評価
 - 3.1. 見直し対象路線の検証・評価一覧表（チェックリスト）
 - 3.2. 見直し対象路線の評価カルテ
 4. 交通量推計の実施
 - 4.1. 現況交通量の推計
 - 4.2. 将来交通量の推計
 5. 都市計画道路網再編計画の作成

3 調査体制

調査に関する委員会等の開催は行っていない。

4 委員会名簿等：

なし

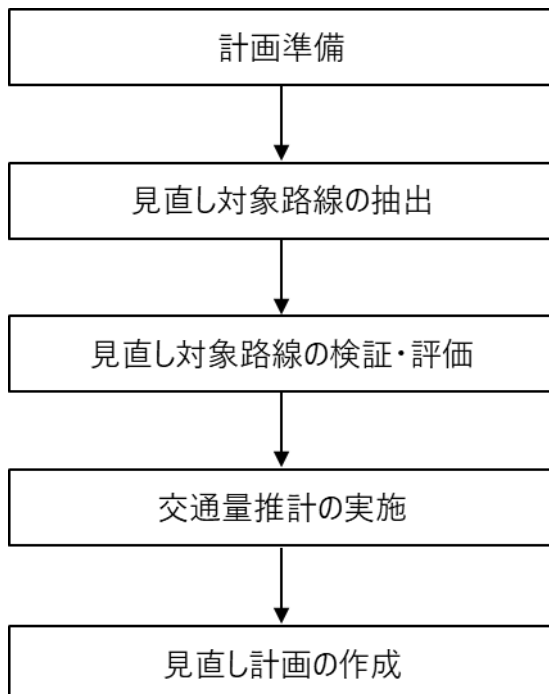
II 調査成果

1 調査目的

現行のいわき都市計画道路網再編計画は、平成元年のパーソントリップ（PT）調査をベースに平成12～13年のサンプル調査により検討された「総合都市交通体系調査」のデータを利用し策定されたものであるが、同計画において事業路線として位置付けた路線においても長期未着手路線が残っていると同時に、代替路線の検討等が必要な路線もあるなど、将来の都市計画道路ネットワークのあり方や整備の見直しを含めた見直しの必要が生じている。また、前回調査から約20年が経過し、本市を取り巻く環境は大きく変化しているため、令和2年度から令和3年度にかけて改めて「総合都市交通体系調査」を実施し、令和4年8月に第二次いわき都市圏都市交通マスタープランを策定したところである。

このため、本業務では、当該マスタープランに示す将来の都市交通の姿を踏まえ、長期未着手路線の都市計画道路を対象とした見直しを行うものである。

2 調査フロー



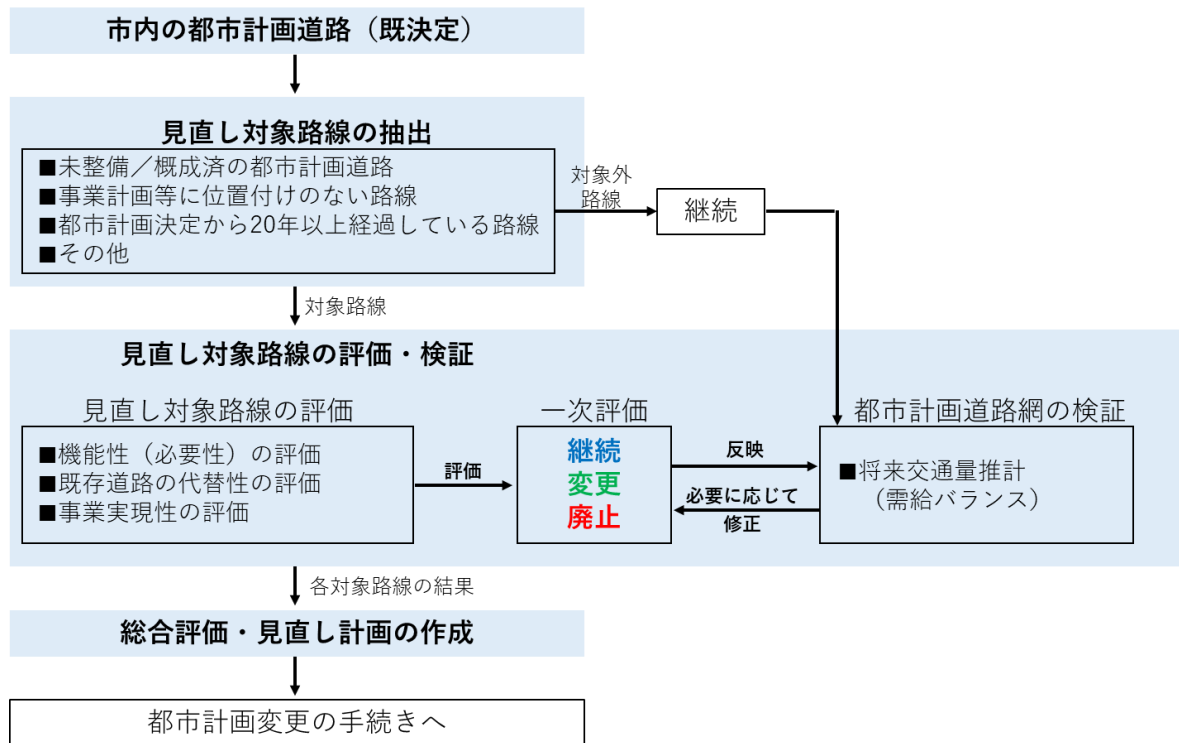
3 調査圏域図



4 調査成果

(1) 見直しの基本的な考え方

現行のいわき都市計画道路網再編計画や福島県の長期未着手都市計画道路見直しガイドラインなどを参考に、次のフローで見直しを行った。



(2) 見直し対象路線の抽出

見直し対象路線は、既決定の都市計画道路 123 路線のうち、事業計画がない整備済路線以外の路線で、令和 4 年 3 月末時点で当初決定から 20 年以上経過している路線とする。その結果、32 路線が抽出された。

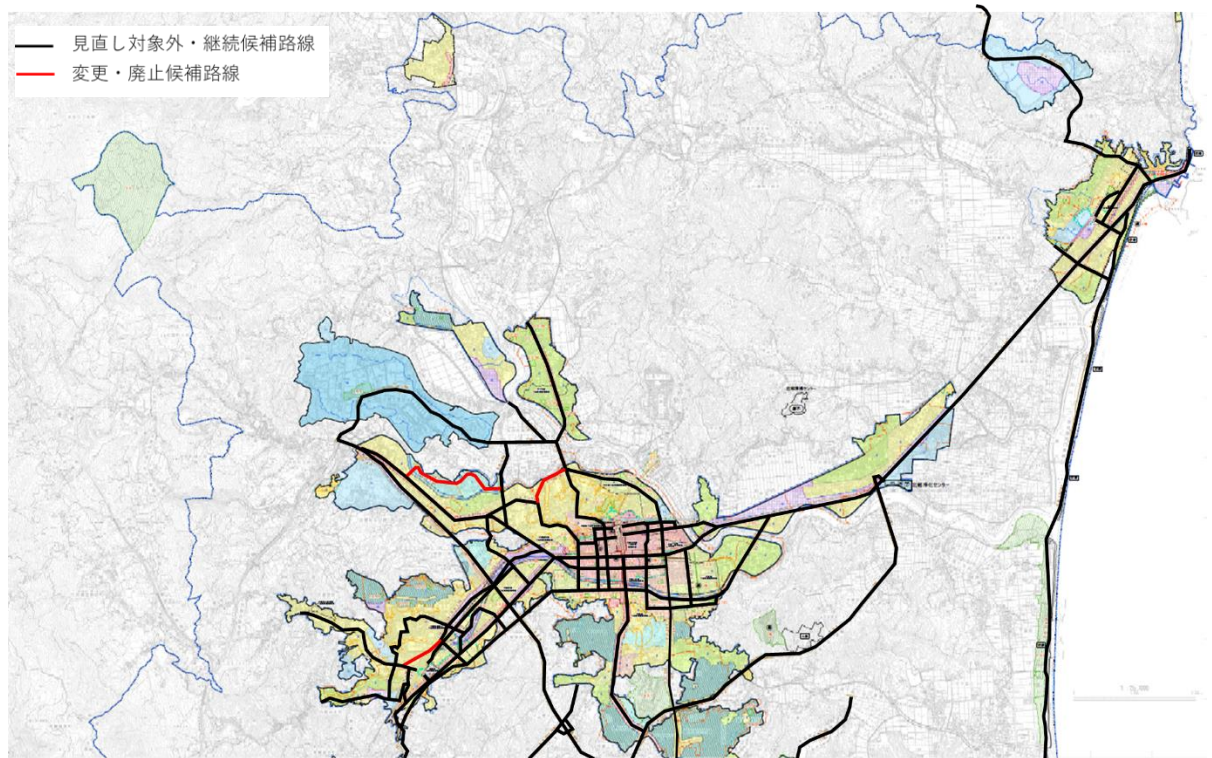
(3) 見直し対象路線の評価・検証

福島県の長期未着手都市計画道路見直しガイドラインや都市計画道路の機能（交通機能、市街地形成機能、空間機能）などから、「機能性」、「代替性」、「事業実現性」の評価項目を設定し、見直し対象路線ごとに一次評価（継続、変更、廃止）を行った。

続いて、評価結果を現況の道路ネットワークに反映し、将来交通量推計を実施して、都市計画道路網の検証（将来交通量に対し、交通容量に不足がないか）を行った。

その後、検討結果を取りまとめ、見直し計画を作成した。

見直し内容（市北部地区）



見直し内容（市南部地区）

